

令和8年第1回伊丹市議会（定例会）
個人質問発言通告者順位表

令和8年3月2日通告

発言順位	議員名	発言予定日	発言予定時間
1	竹村 和人	3月5日（木）	15時20分～16時10分
2	土井 秀勝	〃	16時10分～17時00分
3	齊藤 真治	3月6日（金）	10時00分～10時50分
4	篠原 光宏	〃	10時50分～11時40分
5	大津留 求	〃	13時00分～13時50分
6	森 華奈子	〃	13時50分～14時40分
7	新内 善雄	〃	15時10分～16時00分
8	高塚 伴子	〃	16時00分～16時50分
9	加柴 扶美	3月9日（月）	10時00分～10時50分
10	保田 憲司	〃	10時50分～11時40分
11	北原 速男	〃	13時00分～13時50分
12	松浦 晴美	〃	13時50分～14時40分
13	前田伸一郎	〃	15時10分～16時00分
14	岸田真佐人	〃	16時00分～16時50分
15	泊 照彦	3月10日（火）	10時00分～10時50分
16	鈴木 隆広	〃	10時50分～11時40分
17	原 直輝	〃	13時00分～13時50分

※議事の都合により、発言日時が変更となることがありますのでご注意ください。

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、睡眠を中心とした生活習慣改善の取組について	
～不登校未然防止へ!睡眠教育と幼児期からの睡眠習慣で～	
(1) 事業の目的と狙い	
(2) 小学校低学年向け出前授業の内容と継続性	
(3) 保護者への啓発と家庭への波及	
(4) 睡眠改善アプリの活用と支援体制	
(5) 幼児期からの取組推進と関係部局との連携	
2、高齢化の進行と未婚化・単身世帯の増加を踏まえた本市の備えについて	
～誰にでも起こりうる一人暮らし!	
尊厳のある人生を送ることのできる社会を～	
(1) 単身高齢者の増加に関する現状把握と今後の見通し	
(2) 「家族が支える前提」の制度運用上の課題と見直し	
(3) 孤独・孤立を防ぐための見守り体制の強化	
(4) 終活支援・死後事務への備えを福祉施策として位置付ける必要性	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・教育長・関係部長

上記のとおり通告します。

令和 8 年 3 月 2 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 竹村 和人

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 伊丹市内の就学前教育について	
1) 就学前施設の区別とその児童数の推移	
2) 就学前施設の老朽化と児童数の関係性	
3) 就学前施設数の適正な考え方	
2. 伊丹市中心市街地活性化について	
1) 「中心市街地の活性化に関する法律」に名称変更後の成果と課題	
2) 「訪れる場所」から「暮らしの場」へ変更からの事業とは	
3) 「伊丹市中心市街地活性協議会」の役割と実績	
3. 伊丹市における子どもの習い事応援事業について	
1) 事業者への案内状況	
2) 登録事業者からの反応	
3) 事業者との想定されるトラブル対応	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、関係部長

上記の通り通告します。

令和8年3月2日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 齊藤 真治

発言通告書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1, 成果報酬型市長退職金の評価制度創設について	
選挙ではダメなのか、審議会答申への対応	
2, 訪問型歩行・生活訓練事業について	
この事業がもつ意義、時間と回数、近年の実績	
来年度、本事業の回数を減らす理由と、利用者への影響	
[関連] 市立伊丹病院入院時の配慮	
3, 就学前施設での障害児保育 (通称: にじいろ保育) について	
市内民間保育所の現状	
民間保育所で「にじいろ保育」をする理由	
導入施設推移、公私立の割合	
民間でおこなううえでの課題、市のサポート	
方 式	<input type="checkbox"/> 総括方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、事業管理者、関係部長等

上記のとおり通告します。

2026年3月2日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 おおつる 求

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 市長退職金への成果報酬制度導入および職員体制強化について	
・ 成果報酬制度導入の目的と意義	
・ 制度導入のロードマップと予算	
・ 審議会委員構成の公平性・中立性	
・ 市民意識調査のアンケート項目	
・ プロジェクトチーム体制と職員負担	
・ 人員配置の適正化と今後の対応	
2. 災害時における要支援者の安否確認および支援体制について	
・ 避難行動要支援者名簿の共有	
・ 自治会が存在しない地域や自治会未加入世帯への対応	
・ 民生委員および地域包括支援センターの負担軽減	
・ 災害時の行政機能低下に備えた地域力強化と支援体制の構築	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・教育長・事業管理者・関係部長

上記のとおり通告します。

令和8年 3月 2日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 森 華奈子

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 物価高騰に直面する市民生活支援対策について	
(1) プリペイド式ギフトカード配布のお知らせはがきの反響及び辞退等	
(2) 物価高騰対策支援事業に対する市民からの反応	
(3) バニラV i s aギフトカードの入金額と送付先世帯人数の確認方法	
(4) バニラV i s aギフトカードの配付に向けた準備状況等	
(5) バニラV i s aギフトカードの有効期限	
(6) 分析・効果検証	
2. 標準準拠システムの移行状況等について	
(1) 移行対象15業務の移行状況	
(2) 移行の判断基準	
3. 公園におけるボール遊びのルールづくりについて	
(1) ボール遊びが可能な公園の選定方法	
(2) ボール遊びを可能とする判断基準	
(3) 地域団体と市の役割	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、副市長、各担当部長等

上記のとおり通告します。

令和 8年 2月27日

伊丹市議会議員 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 新内 善雄

発言通告書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 障害者差別解消法について	
①平成 28 年 4 月 1 日施行の、この法律が対象とするのは誰か	
②この法律に基づいて策定された計画・実施された施策	
③改正障害者差別解消法が市のホームページに掲載されていない理由	
④民間事業者の合理的配慮の提供義務とは	
⑤民間事業者への周知	
⑥障害者福祉計画での扱い	
⑦福祉対策審議会での議論	
⑧障がい者・民間事業者等からの相談	
2. 伊丹市の広報について	
①伊丹市の広報媒体のそれぞれの位置づけと役割とターゲット	
②ホームページの掲載記事の更新ルール	
③見やすいホームページへの取り組み	
④広報いたみのリニューアルと市民からの反応	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・担当部長

上記のとおり通告します。

令和 8 年 3 月 2 月

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 高塚 伴子

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1・市立伊丹病院と地域医療機関との連携強化、病床稼働率向上に向けた地域医療連携室の役割	
① 統合新病院開院に向けての地域医療連携室の位置づけと組織強化の取り組み	
② 地域医療連携室スタッフの職種別構成人員数と役割	
③ 病棟との連携について（情報連絡方法や病棟訪問の時期、患者家族との面談調整など）	
④ 転院調整、退院支援の為に地域医療機関とのネットワーク連携強化	
⑤ 医療データ（個人情報）の取り扱いと情報提供のオンライン化	
⑥ 病床稼働率向上に対する現在の課題	
2・国民健康保険制度の保険料率統一による影響と課題	
① 完全統一国保の意義及び課題	
② 県内完全統一移行後の国保加入者の暮らしへの影響	
③ 子ども・子育て支援金による保険料引き上げへの市の見解、及び国保加入者への影響	
④ 国保加入者への税負担を軽減する対応	
⑤ 滞納による特別療養費の支給人数と状況	
⑥ 国保加入者への周知方法と理解が得られるかについて	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、事業管理者、担当部長

上記のとおり通告します。

2026 年 3 月 2 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 加柴 扶美

発言通告書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、不在者投票指定施設における投票管理について	
2、窓口・電話の受付時間および開庁時間の変更について	
・変更にいたる過程	
・市民への影響	
・業務内容と労働環境の見直し	
・実施後の検証	
3、職員の働き方について	
・職員の兼務および併任の現状	
・非常勤職員の比率と業務	
方 式	<input type="checkbox"/> 総括方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、担当部長等

上記のとおり通告します。

2026年3月2日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 保田 憲司

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 外国語支援を要する児童生徒への支援について	
(1) 外国語支援を要する児童生徒の在籍状況	
(2) 現在の支援体制	
(3) 今後の課題と体制整備	
2. 近畿中央病院の診療休止に伴う統合新病院人材確保計画への影響について	
(1) 先行受入れ職員の内訳	
(2) 受入れに伴う人件費と経営への影響	
(3) 統合新病院に向けた人材確保	
3. 「伊丹の水道」啓発事業及び配水本管更新事業について	
(1) 通水 90 周年記念啓発事業	
(2) 配水本管更新事業	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	事業管理者、担当部長等

上記のとおり通告します。

令和 8 年 3 月 2 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 北原 速男

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、中学校部活動の地域展開について	
・ 支援の必要な生徒への配慮事項	
・ 小学生の子どもを持つ保護者への説明	
2、障害者雇用促進法の改正について	
・ 法定雇用率の達成、未達成それぞれの企業数	
・ 未達成企業への相談や支援	
・ 2026年7月の法改正により、拡大する対象企業数	
3、介護従事者の人材確保について	
・ 介護人材確保に向けた各事業の成果と課題	
・ 福祉現場での「有償ボランティア制度導入について」の見解	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、担当部長

上記のとおり通告します。

令和8年 2月 27日

伊丹市議会議員 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 前田 伸一郎

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、	<p><u>学校施設環境の改善状況について</u> 学校エアコンのセパレート化の状況を伺う。また、今年度はどのような施設整備があったかという点と、今後の改善方針を伺う。</p>
2、	<p><u>小中学校における教職員間の通信手段について</u> 災害発生時や不審者対応など、教職員の迅速な情報共有が求められている。しかし、本市の学校ではインターフォンが特別教室、保健室、準備室、職員室に限られ、普通教室には設置されていない。特に体調不良の児童・生徒への対応では、保健室と普通教室を直接つなく連絡手段の必要性が高い。既存のインターフォン設置だけでなく、Wi-Fi を活用したスマートフォン等のデジタル機器の導入について伺う。</p>
3、	<p><u>荒牧運動広場の今後について</u> 荒牧運動広場が廃止に至った経緯を伺う。また、現地で活動していた地域のコミュニティは、現在もなお存在している。市はスポーツ振興のために活動の代替地を用意すべきだと考えるが当局の見解を伺う。</p>
4、	<p><u>カラフルな教育について</u> 教育長の提唱するカラフルな教育は、不登校の増加などが社会問題化する中で重要性を増している。私としては現場に良い変化がみられると思うが、現時点の総括を伺う。</p>
方 式	総括方式
答弁を求める者	市長、教育長、関係部長

上記のとおり通告します。

2026年2月27日

伊丹市議会議員 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 岸田 真佐人

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 『平成7年初当選以来から、声を挙げてきた駄六川の浚渫を国の起債事業を利用し県事業として依頼できないか』について	
何時になったら、防災上で危険視されている駄六川の土砂浚渫が実施可能となるのか。	
私が、議員初当選時代からの念願だった駄六川の浚渫ですが、国の有利な緊急浚渫推進事業費の拡充・延長の対象とならないか、県事業として依頼できないかをお聞かせ願いたい。	
2. 『中学生の1割が罹患すると言う起立性調節障害の理解度と支援』について	
中学生の精神疾患の変調がかなり多く見られると言う。今日は学校に行きたくない、気分が優れない等を訴え、両親や学校教師は、仮病ではないのか、サボタージュしたいだけではと疑ったものの見方だが、専門医からしたら重大な病を抱えていると聞く。放置していると取り返しがつかなくなるとのことで、早期の対応が必要との事だが、伊丹市教育委員会として、速やかな早期発見と受診を促す体制づくりにどのような取り組みをされているのか。	
3. 『現代葬儀の実態と市民保護』について	
簡単なお葬式や小さなお葬式と言った簡易式のお葬式が安価な値段で出来るとあって、	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	中田市長、榊村副市長、太田教育長、各事業管理者、各部長

上記のとおり通告します。

令和8年3月2日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 泊 照彦

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 子どもの教育における環境作り	
・「子どもの習い事応援事業」にかかるシステム	
・インフルエンザやかぜ等による学級閉鎖の状況	
・子どものインフルエンザワクチン助成	
・小中学校における乾式・湿式トイレの設置状況、トイレスリッパの利用状況	
・小中学校のトイレ整備の際や、現状のトイレの衛生面における指針の有無	
・小中学校のトイレを整備する際の衛生面を考慮した今後の運用	
2. 「旧フジコー 伊丹工場跡地」等の開発	
・開発可能な用途	
・本市が開発を把握できる段階	
・開発者と市との協議状況	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、事業管理者、関係部長等

上記のとおり通告します。

令和8年3月2日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 鈴木 隆広

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 消防団の持続可能な運営と地域防災力の強化について	
・ 団員の現状と課題	
・ 人材確保の取組み	
・ ICT 活用の状況	
・ 訓練体制の充実	
・ 処遇および安全対策	
・ 価値発信と防災意識の向上	
2. 放課後の居場所と児童クラブの運営について	
・ 放課後の居場所に関する現状認識	
・ 児童クラブの利用制度の在り方	
・ 他自治体事例の調査・研究	
・ 今後の運営の方向性	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、事業管理者及び関係部長、消防局長

上記のとおり通告します。

令和8年 3月 2日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 原 直輝